

ごみ量の少なさ 4年連続で全国1位！ ～市民・事業者の皆さんのごみ減量・資源化意識の高さ～

環境省は令和8年(2026年)3月27日に、令和6年度(2024年度)における全国の一般廃棄物の排出及び処理状況等の調査結果を発表しました。

その結果、本市は、ごみの排出量の少ない自治体ランキング「人口50万人以上の都市」において、4年連続で全国1位となりました。

これは、市民・事業者の皆さんのごみ減量・資源化に対する意識の高さにより達成できたものです。

1 リデュース(1人1日当たりのごみ排出量)

令和6年度(2024年度)のごみ排出量は690.9g/人日で、令和5年度(2023年度)と比べて7.5g/人日減少し、4年連続で全国1位となりました。

(参考)令和5年度(2023年度)

1人1日当たりのごみ排出量 698.4g/人日

1人1日当たりのごみ排出量
令和6年度(2024年度)

1	八王子市	690.9g/人日
2	川崎市	705.1g/人日
3	松戸市	719.0g/人日

※環境省報道発表資料より
※人口50万人以上の都市
※ごみ排出量には事業系ごみを含む

2 リサイクル(リサイクル率)

リサイクル(リサイクル率)は27.7%で、全国3位となりました。

(参考)令和5年度(2023年度)

リサイクル率 28.0%

リサイクル率
令和6年度(2024年度)

1	千葉市	34.3%
2	岡山市	33.0%
3	八王子市	27.7%

※環境省報道発表資料より
※人口50万人以上の都市